

## 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦 評 報 告 書

競技日	平成26年 8月10日	試合番号	B-ぬ
種別・回戦	男子・2回戦	会場	和歌山県立体育館

なほにしくらぶ			ひみくらぶ			得点チェック欄	
那覇西クラブ			氷見クラブ				
17	11	前半	12	24	前半	<input checked="" type="checkbox"/>	
	6	後半	12		後半	<input checked="" type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input checked="" type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input checked="" type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	川口 勉
<p>氷見クラブのスローオフにて試合が始まる。氷見クラブ14番大町のミドルシュートで先制する。沖縄西クラブも4番比嘉のミドルシュートや5番中村のサイドシュートで応戦する。その後、点を取ったり取られたりのシーソーゲームが続く。前半は、12対11で氷見クラブがリードで終わる。後半に入り、氷見クラブ10番東のロングシュートで点差を広げる。控え選手がいない那覇西クラブにやや疲れが目立つようになり、氷見クラブの速攻からの得点が多くなる。那覇西クラブは3番喜友名のロングシュートなどで応戦するも点差は縮まらない。氷見クラブは攻守にわたりミスが少なく、ゴールキーパー1番釣石の好セービングも目立った。24対17で氷見クラブの勝利となった。</p>		

送信担当記録委員	北井 恵子
----------	-------